

バイト先の社長の言いつけ？頼み？で自民党の選挙カーの運転手のバイトをしていました。候補者を乗せる方ではなく街宣専門の方の選挙カーです。本州一広い選挙区、岩手2区を御目付け役？のお爺さん1人と妙齢のウグイスさん2人を乗せて爆走しております。（私が最年少です）

因みに、私は以前にも何度か選挙カーの運転手のバイトをしてありますが、私が運転する選挙カーの候補者は落選ばかり。しかも開票開始時間と同時に相手候補に当確が出る程の負けっぷり、私は疫病神なのです。今回はどうなのか楽しみですが、多分、小選挙区で当選するのかもしれませんが、岩手2区の候補者は財務大臣の鈴木俊一、麻生太郎の義理の弟なので県連の力の入れようが1区、3区の候補者とは全然違うと感じます。ですが河野太郎、甘利明が岩手に応援に来たので動員を掛けた様ですが聴衆が本当に少なくてビックリしました。岩手は小沢王国と言われて久しいとはいえ、あんなに聴衆が少ないのは私が知る限りでは初めてだと思います。もし落選したとしても比例で復活しそうなので選挙活動する意味があるのかと疑問を感じる次第です。

御目付け役は、もっとゆっくり走れ！と言いますが爆走しております（笑）。以前、こんなに速く走って行く選挙カーは見た事が無い、何を言っているか分らんと言われた事があるんですよ（笑）

でも、移動距離と時間計算がデタラメなのです。スケジュール通りに走れと言われれば爆走する事になってしまうのです。

私が無党派層とはいえ、選挙カーを運転していると対立候補の支持者の方に小川さんは〇〇党を支持してんの？とか色々と面倒な事があつたりします。私としては単なる仕事、バイトの一つではないのですが、田舎の悪い慣習の村八分や陰口、嫌がらせ等々、困った事になりかねません。

岩手2区は岩手県33市町村の内、23市町村なので、1日では回り切れません。数台の選挙カーで

数日掛けて回るローテーションが組まれているのですが、街宣開始は午前8時からなので8時前に

街宣を開始する市町村に行き待機、8時ちょうどから回り始め、夜の8時まで複数市町村を回ります。移動だけでも2時間くらい掛かる市町村もあるので朝は早く、夜は遅いし一日中運転しているのは結構キツイのですが、日当（報酬）はトラックの運転をしているより良いんですよね（笑）。選挙カーの運転手、ウグイスさんの日当は候補者が負担する訳ではなく、公費負担です（選挙運動費用の公費負担制度）。報酬額は当然、上限が決まっております。候補者は限度額で申請しますが、当の運転手やウグイスさんには上限の報酬はくれません。普通、公費負担で決められた報酬をピンハネしますかね？

毎日運転しているうちにウグイスさんがマイクを通して訴える文言を殆ど覚えてしまいました。

「自民党は国民の声を受け止め、寄り添い、全力で挑む信頼と共感の政治を目指します。」

「新型コロナとの闘いに打ち克ち新しい時代を必ず、創り上げて参ります。」

はあ？アベノミクスで格差を拡大してた事に触れないのですか？コロナ対策って何かしましたっけ？どうやって打ち克つのか具体的に言え！と思いながら聞いておりました。よく平気で綺麗事ばかり言えるものです。自民党は先ず、徹底的に膿を出す事を公約にした方が良いと思いますけどね。

余談ですが告示前には被災地視察の名目で岸田文雄総理が岩手、宮城、福島を訪れましたがタイミング的に選挙アピールなのは間違いないでしょう。でもね、岸田さん、いくらなんでももう被災者は騙されないとしますよ。自民党が強行開催した東京五輪（復興五輪）、復興した事を世界にアピールして復興完了みたいな事も言っていましたが、被災地に来て、未だ復興は半ば、寄り添って行くとか何とか言っておりましたが復興したのか、復興していないのか、どっちなのでしょうかね？

（岩手県大槌町 小川 孝幸）